

特記仕様書

第1 工事概要

工 事 名：屋外給汽配管補修工事
工事場所：航空自衛隊松島基地
工 期：契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで
工事概要：蒸気配管の交換・溶接補修等を実施する工事

第2 共通事項

1 仕様

本工事は、本特記仕様書及び図面によるほか、次の標準仕様書による。なお、特記仕様書の記載内容は、標準仕様書等の記載内容に優先するものである。また、これらの定めのない事項については、監督官との協議による。

- (1) 公共建築工事標準仕様書
- (2) 公共建築改修工事標準仕様書

2 立入制限

本工事のために基地内に入門する関係者は、指定された場所以外にみだりに立入りしてはならない。

3 施工場所及び周辺の清掃

施工場所及び周辺の道路等は、工事によって発生した粉じん、飛散した土砂等を常に清掃する。

4 現場管理

施工中は、現場代理人が責任者となり、常に安全確保に留意し現場管理を行い、災害及び事故防止に努める。また、現場の安全衛生は、労働安全衛生法その他関係法令に従って行う。

5 事故等報告

災害及び事故が発生した場合は、人命の確保を優先するとともに二次災害の防止に努め、その経緯を監督官に報告する。

6 作業日及び作業時間

作業時間は平日の0815～1700とし、休憩時間は1200～1300を基準とする。ただし、予め監督官の承諾を受けた場合はこの限りではない。また、夜間及び平日以外に工事を行う場合は、残業届出書により監督官に申請するものとする。

7 提出書類

提出書類は以下の表を基準とし、様式についての記載がない書類は、監督官が書式を示す。

提出時期	書類等名	備考
開始前	現場代理人指名・変更通知書及び略歴書	
開始前	協議書	
開始前	工程表	
開始前	緊急連絡先一覧表	
開始前	施工体制台帳	必要時
開始前	承認図、施工図等（任意様式）	必要時
開始前	入門許可申請書	必要時
開始前	仮設物設置申請書	必要時
実施中	材料検査簿	
実施中	納品書、出荷証明書（任意様式）	
実施中	産業廃棄物管理票（写し）	必要時
実施中	発生材通知書	必要時
実施中	残業届出書	必要時
実施中	火気使用申請書	必要時
実施中	臨時立入申請書	必要時
実施中	携帯型情報通信・記録機器持込み申請・許可書	必要時
実施中	受領書	必要時
完成時	写真台帳	
完成時	完成通知書	
完成時	引渡書	
完成時	機能性能試験成績書（任意様式）	必要時
完成時	完成図、報告書等（任意様式）	必要時
完成時	機器取扱説明書等（任意様式）	必要時
完成時	官公署届出書類（各官公署等の書式による。）	必要時

8 写真

- (1) 写真は、施工前、施工中、施工後、材料検査及び目視できない箇所の施工状況、その他監督官の指示により撮影し、各1枚を台帳に整理し提出する。また、写真撮影は、定点、同一方向から撮影する。
- (2) 検査に合格したのち、写真データは削除するものとする。

9 材料

使用する材料は、JIS、JAS、JEC及びJWWA等の規格があるものは適合する新品とする。また、規格指定があるものは当該規格品又は同等品以上とし、事前に品質及び性能を有することの証明となる承認図等の資料を提出し、事前に監督官の承認を得るものとする。

10 官公署その他への届出等

- (1) 工事の着工、施工及び完成にあたり、関係官公署その他関係機関への必要な届出、手続等を遅滞なく行うこと。
- (2) 届出、手続等を行う前に、あらかじめ監督官に届出内容を報告するものとする。
- (3) 関係法令等に基づく官公署その他関係機関の検査において、必要な資機材、労務等は契約相手方の負担により行うこと。

11 産業廃棄物及び発生材の処理等

- (1) 本工事の施工により発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）（又は建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（平成12年法律第104号））に基づいて適正に処分するものとする。また、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを提出するものとする。
- (2) 金属類等監督官の指示する発生材に関しては、発生材通知書を作成し、監督官の指定する場所へ集積するものとする。

12 完成検査

- (1) 以下の全ての要件を満たす場合に検査官が実施する。ただし、検査官及び監督官の事前承諾を得た場合は、産業廃棄物管理票の写し及びその他提出書類を事後提出とできるものとする。
- (2) 仕様書に示す全ての工事の完了
- (3) その他監督官が指示する事項

13 関係書類の適正な管理

- (1) 本仕様書及び写真等を、本工事に使用する目的以外で第三者に使用させてはならない。また、本工事の内容を漏洩してはならない。
- (2) 契約相手方は、発注者から貸与された図面等を、施工完了後全て監督官に返納するものとする。

14 疑義その他

- (1) 疑義が生じた場合、監督官と協議のうえ打合せ簿に協議内容を記録し、協議内容のとおり実施するものとする。
- (2) 施工中は、他の工作物等に損害を与えないよう施工し、損害を与えた場合は、速やかに監督官に報告し、契約相手方の負担において復旧する。また、第三者等に損害を与えた場合は、速やかに監督官に報告し、契約相手方の責任において補償するものとする。

第3 特記事項

1 工事内容

項目	数量	単位	備考
仮設工事	1	式	
撤去工事 200A	24.03m	m	保温材及び付属品含む
撤去工事 20A	2.25m	m	保温材及び付属品含む
配管工事 200A	24.03m	m	付属品含む
配管工事 20A	2.25m	m	
塗装工事	1	式	
保温工事 200A	24.03m	m	
保温工事 20A	2.25m	m	
保温工事 SUSラッキング (ステンレス鋼板)	JIS G 4305		

2 仮設工事

現場の安全及び施工を十分に考慮し、足場の設置及び養生を行うこと。また、施工後は清掃を十分に行うこと。

3 撤去工事

- (1) 各施工場所のボールジョイントは、撤去後再取付けとする。その際、清掃及び点検を行い監督官の指示に従い作業すること。
- (2) 配管の切断にあたっては、既存配管に異物が入らないように処置すること。

4 配管工事

- (1) 配管工事に当たっては、下表を基準に施工するものとする。

名称	規格	口径等	備考
圧力配管用炭素鋼鋼管	耐溝状腐食電縫鋼管	200A	黒管 24.03m
圧力配管用炭素鋼鋼管	STPG 370 Sch40 JIS G 3454	20A	黒管 2.25m
ボールジョイント（再使用）	公共建築工事標準仕様書 （機械設備工事編）のとお り。	200A用	6個
仕切弁	公共建築工事標準仕様書 （機械設備工事編）のとお り。	20A用	6個
固定金物及びスライド金物	溶融亜鉛メッキ		9か所
鋼製溶接式管フランジ（黒）	差込み溶接式板フランジ JIS B 2220 10K	200A	24枚
鋼製溶接式管フランジ（黒）	差込み溶接式板フランジ JIS B 2220 10K	20A	6枚

- (2) 配管工事に当たっては、図面番号全7葉の内7を基準に施工するものとする。また、施工詳細図（承認図）を提出し、監督官の承認を得ること。
- (3) 配管工事に際し図面によりがたい場合は、監督官と協議して決定するものとする。また変更に係る一切の費用を契約相手方により行うものとする。
- (4) 自動溶接を除く溶接工は、次の試験等の技量を有するものとする。
- (ア) 手動溶接の場合は、JIS Z 3801（手溶接技術検定における試験方法及び判定基準）または、JIS Z 3821（ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準）
- (イ) 半自動溶接の場合は、JIS Z 3841（半自動溶接技術検定における試験方法及び判定基準）
- (5) 溶接完了後は全ての溶接部分の放射線透過検査を実施するものとし、合格基準はJIS Z 3104（放射線透過検査）2類以上を合格とする。その後、耐圧検査（水圧1.4MPa、1時間を基準）を実施するものとする。

5 塗装工事

- (1) 工場等で塗装を行ったもので、現場搬入前後に損傷した箇所は直ちに補修すること。
- (2) 錆止め塗料の種別については、JIS K 5674 1種とし、塗装は2度塗りとする。
- (3) 溶融亜鉛メッキ部分（固定金物及びスライド金物）については、塗装しないものとし細部は、監督官の指示を受けるものとする。

6 保温工事

- (1) 保温工事に当たっては、下表を基準に施工するものとする。

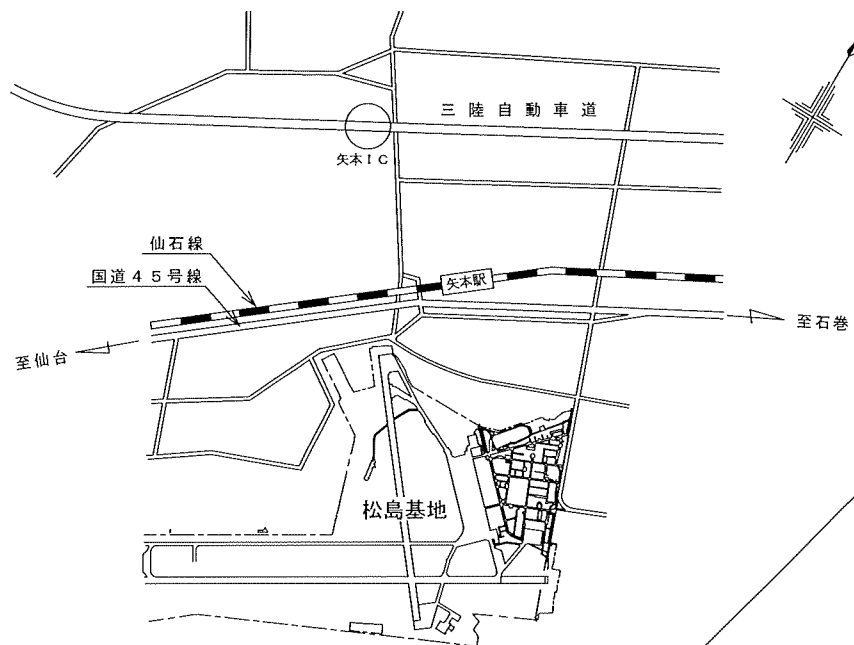
名称	規格	口径等	備考
ロックウール保温筒	厚：65mm	200A用	
ロックウール保温筒	厚：30mm	20A用	
SUSラッキング （ステンレス鋼板）	JIS G 4305		

- (2) 保温工事に当たっては、図面番号全7葉の内7及び上記仕様（同等品以上可、取付部材等含）を基準に施工するものとする。

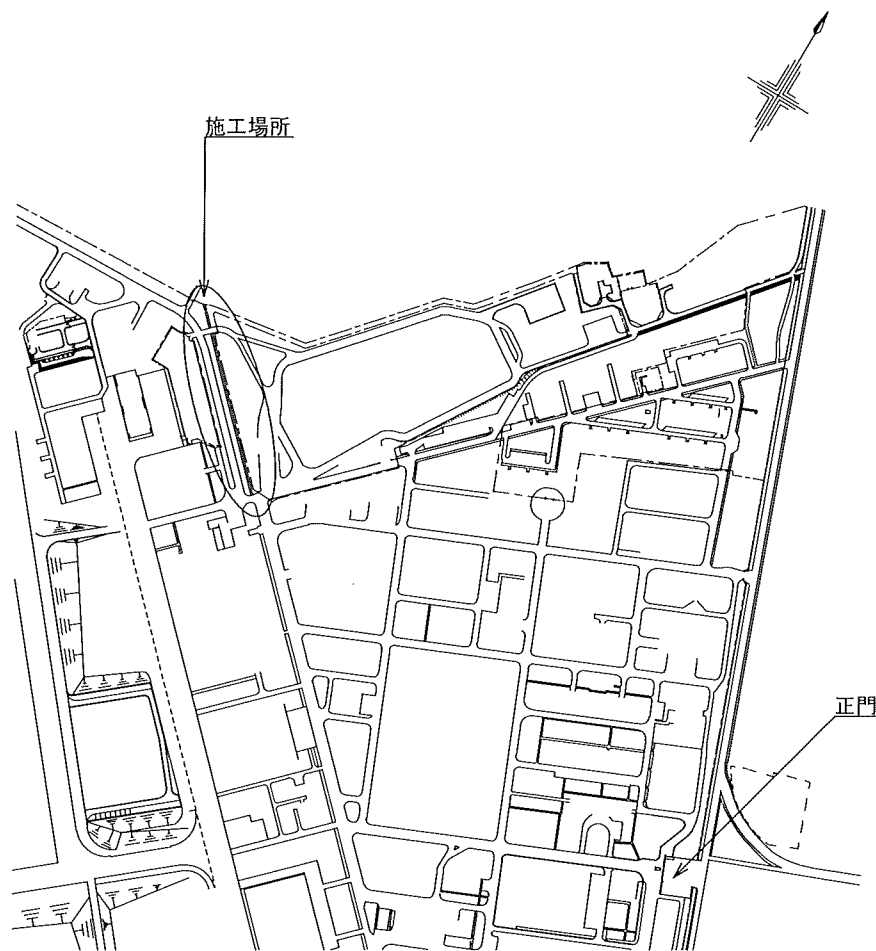
7 石綿規制対応について

- (1) 契約相手方は、関係法令に基づき、必要な事前調査を行い、労働基準監督署に報告を行うものとする。なお、製造メーカーで実施した石綿調査結果を活用できるものとする。
- (2) 製造メーカーで実施した石綿調査結果は以下のとおり。

場所	建材	判定	備考
施工場所蒸気管及び戻り管	パッキン及び保温材	非含有	平成23年3月以降、施工のため



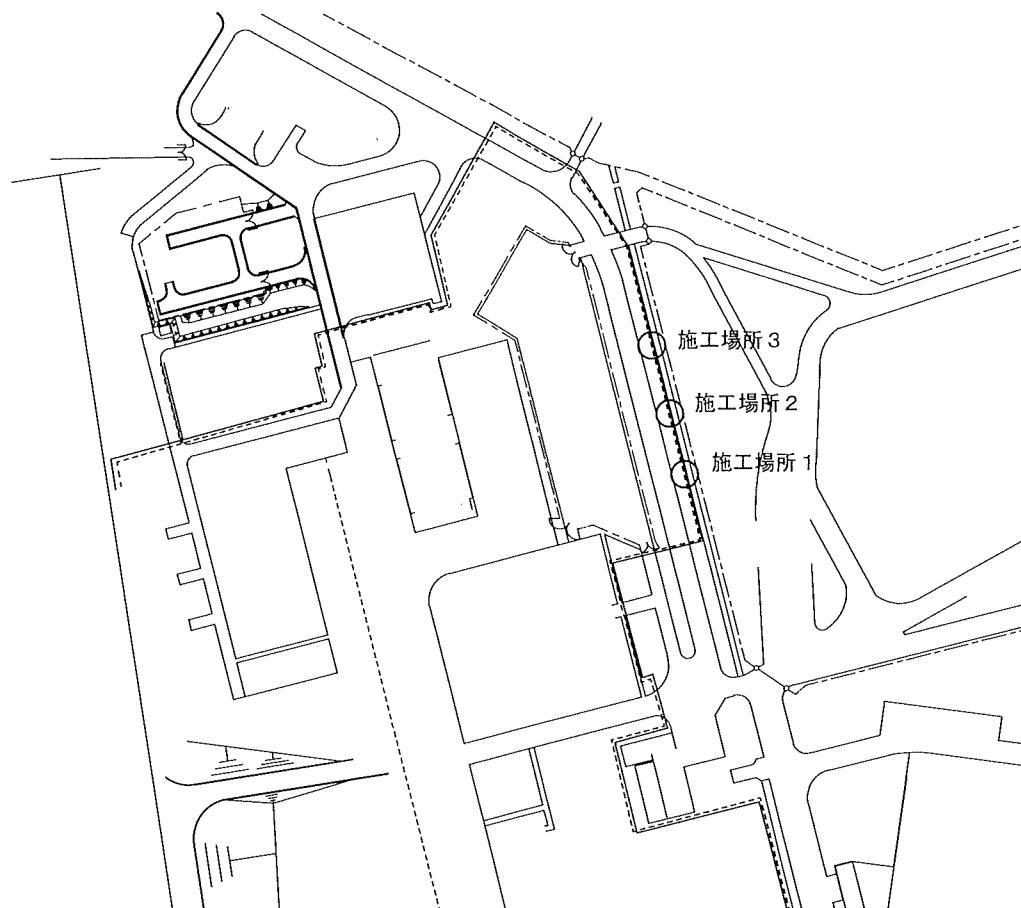
案内図



配置図

工事完了後要返却 工事関係者以外不許複製

工事名称	屋外給汽配管補修工事	図面番号	全7葉の内4
図面名称	案内図・配置図	図面縮尺	
松島基地施設隊		令和7年 3月28日	



凡例

————

蒸気管

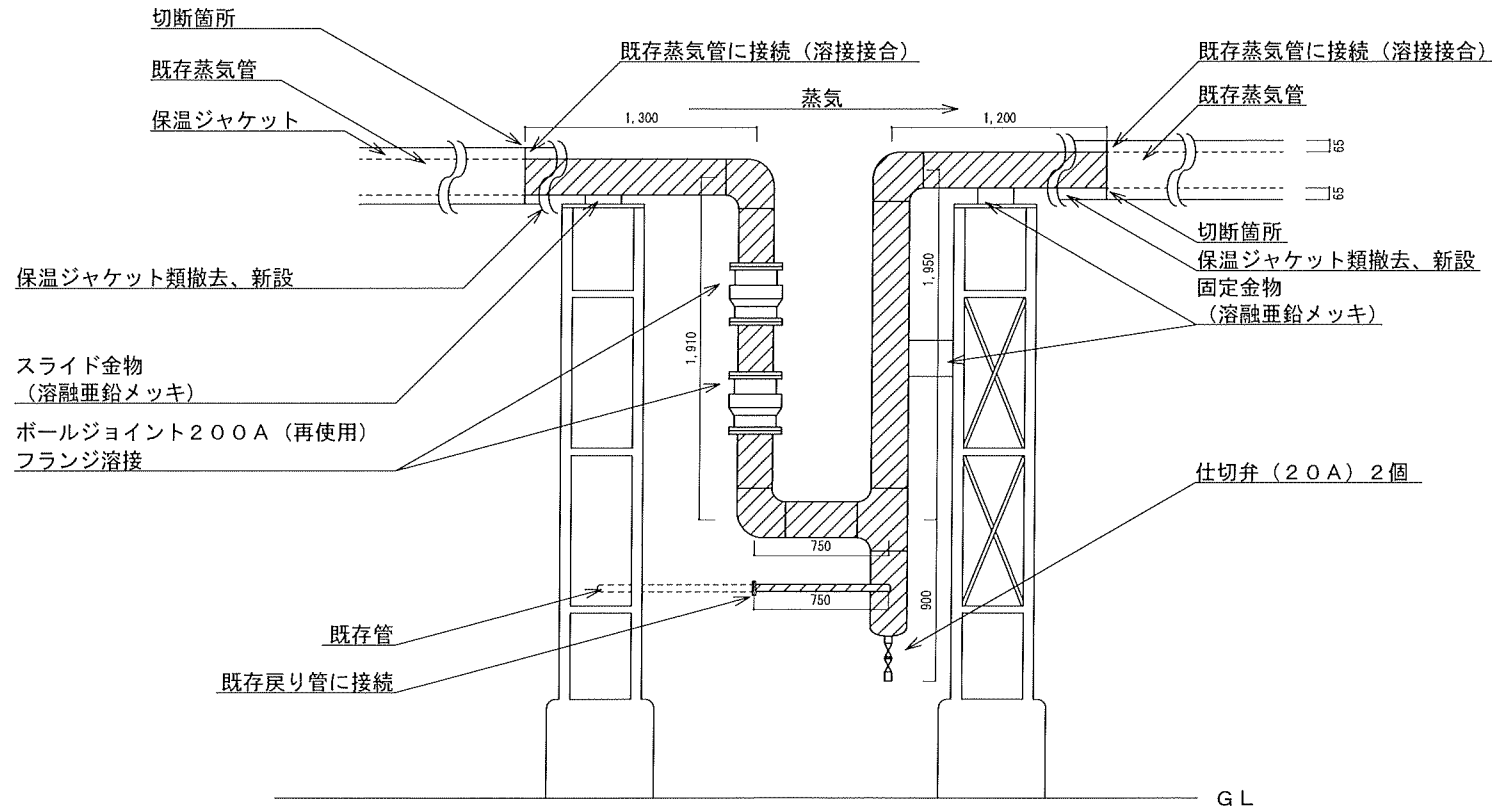
戻り管

詳細図

工事完了後要返却 工事関係者以外不許複製

工事 名称	屋外給汽配管補修工事	図面 番号	全7葉 の内5
図面 名称	詳細図	図面 縮尺	
松島基地施設隊		令和7年 3月28日	

施工場所 1、2、3 施工前



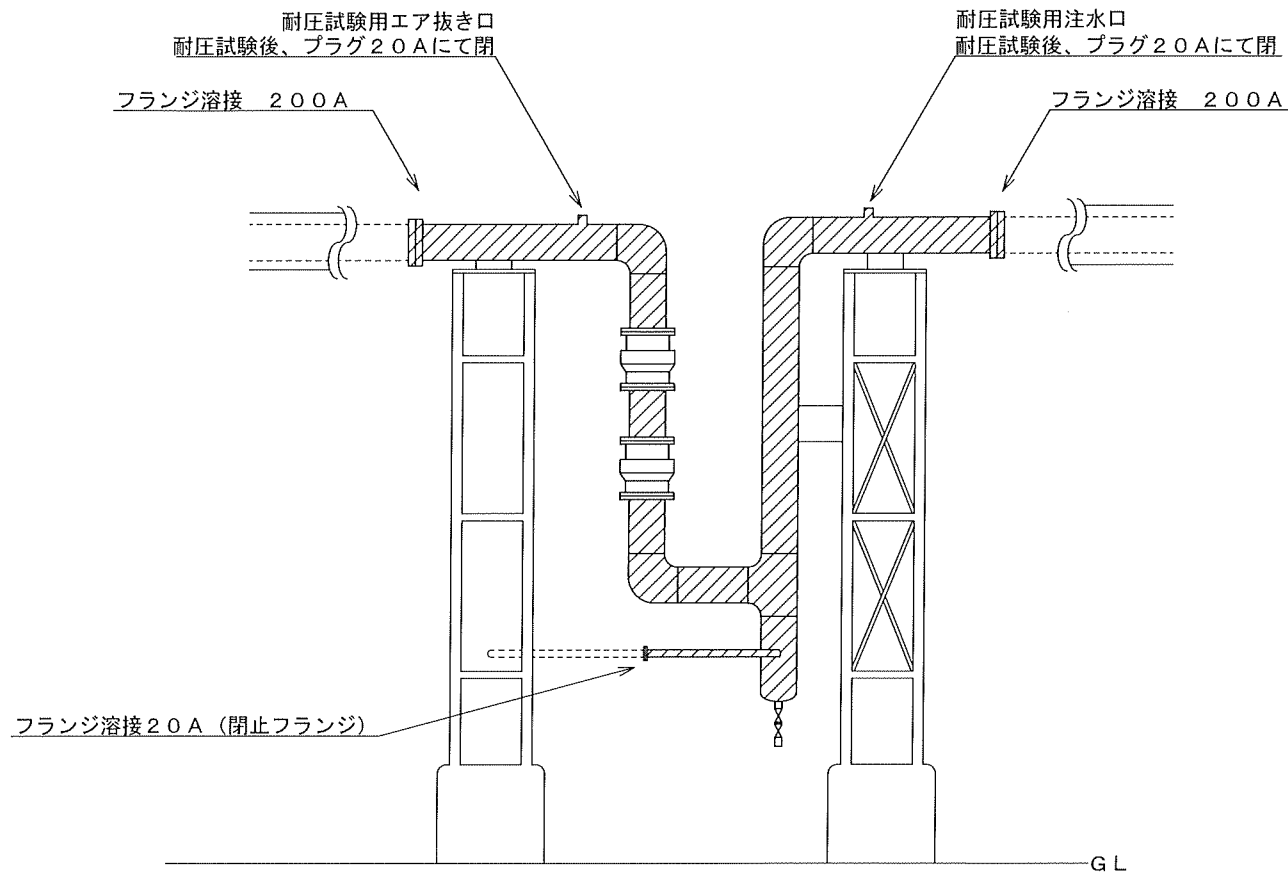
側面図

補修内容	数量
蒸気配管 200A 撤去、新設 (既存管に接続)	8.01m × 3
戻り配管撤去、新設 (既存管に接続)	0.75m × 3
固定金物及びスライド金物撤去、新設	3カ所 × 3
ボールジョイント撤去、再使用	2個 × 3
仕切弁 20A 撤去、新設	2個 × 3
保温ジャケット類撤去、新設	1式 × 3
鋼製溶接式管フランジ 200A 新設	8枚 × 3
鋼製溶接式管フランジ 20A 新設	2枚 × 3

凡例	
	蒸気配管新設、撤去の範囲

工事完了後要返却 工事関係者以外不許複製			
工事名称	屋外給汽配管補修工事	図面番号	全7葉の内6
図面名称	側面図	図面縮尺	
松島基地施設隊		令和7年 3月28日	

施工場所 1、2、3 施工後



側面図

補修内容	数量
蒸気配管 200A 撤去、新設（既存管に接続）	8.01m × 3
戻り配管撤去、新設（既存管に接続）	0.75m × 3
固定金物及びスライド金物撤去、新設	3カ所 × 3
ボールジョイント撤去、再使用	2個 × 3
仕切弁 200A 撤去、新設	2個 × 3
保温ジャケット類撤去、新設	1式 × 3
鋼製溶接式管フランジ 200A 新設	8枚 × 3
鋼製溶接式管フランジ 200A 新設	2枚 × 3

凡例	
	耐圧試験の範囲

工事完了後要返却 工事関係者以外不許複製			
工事名称	屋外給汽配管補修工事	図面番号	全7葉の内7
図面名称	側面図	図面縮尺	
松島基地施設隊		令和7年 3月28日	